

管内で豚流行性下痢 (PED) 発生 (今期 1 例目)

1月30日(火)、管内で今期(9月以降)1例目の発生がありました。本病は、気温の低い冬季に発生が多く、今後も強い寒波の到来により発生の危険が高まる恐れがあります。

近県でも発生が続いており、引き続き十分な警戒の下、衛生管理と消毒の徹底をお願いします。

1 発生の概要

発生日	1月30日(火)
発生農場	1農場(大田原市) *初発
発生頭数	哺乳豚110頭(うち60頭死亡)
症状	軟便、水様性下痢

2 経緯

- 1月30日 家畜飼養者から当所へ異状の通報。
当所職員が立入り病性鑑定を実施。
県央家畜保健衛生所家畜衛生研究部による遺伝子検査結果及び臨床診断から PED と確認。

《今季の全国の発生状況》 (平成30年1月25日現在)

茨城県7件、群馬県1件、千葉県2件、愛知県1件、熊本県1件、宮崎県1件
※今期は新規の発生が多くなっています。

《感染防止のためにお願いしたいこと》

- ・ 農場入口で、車両も人も必ず消毒(動力噴霧器等で念入りに)
- ・ 豚出荷時は、と畜場出口・農場出入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・ 衛生管理区域専用衣服、靴(ブーツカバー)の着用、手指の消毒
- ・ 豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・ 豚舎内に持ち込む物(医薬品、袋状飼料等)の外装の消毒
- ・ ワクチンの適切な使用(妊娠豚への2回接種、適切な衛生管理)
- ・ 異状発見時の速やかな通報

県北家畜保健衛生所 那須塩原市緑2-12-14

TEL:0287-36-0314 FAX:0287-37-4825 (夜間・休日) 携帯:090-7205-1826